

授業科目名	ポートフォリオⅡ			科目コード	MJMM 0031
学科・コース名	情報システム科 マルチメディアクリエイターコース			履修区分	必修
授業形態	実習	開講学年	2年次	学期	前期
担当教員	中嶋 海智	実務経験	無	単位数	7 単位
授業の目的・目標	印刷・製本の知識を深め、実物のポートフォリオを完成させる。就職活動の本格化に合わせ、応募企業に最適化したブラッシュアップを行う。同時に卒業制作の企画を立案し、そのプロセスもポートフォリオに組み込む。				
授業の概要	前期は「完成度」を追求する。テキストで学ぶ用紙選定や印刷手法を実践し、手に取った時の質感まで考慮した制作を行う。また、卒業制作の着手と並行し、クリエイターとしての専門性をより強調した内容へと進化させる。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1～7	前期の目標設定と就職活動スケジュールの確認			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
8～14	1年次プロトタイプの再検証：改善点の抽出			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
15～21	テキスト第4章：造本と素材（紙の種類と加工			テキストの予習・復習、および作品解説文のライティング	200分
22～28	特殊印刷・製本手法の調査：差別化のポイント			テキストの予習・復習、および作品解説文のライティング	200分
29～34	実物サンプルの観察：紙の厚みと手触りの影響			テキストの予習・復習、および作品解説文のライティング	200分
35～41	本格制作①：ハイエンドな作品撮影とレタッチ			ポートフォリオの素材収集および制作作業	260分
42～48	本格制作②：プロジェクトごとの「見せ方」の最適化			ポートフォリオの素材収集および制作作業	260分
49～56	卒業制作の企画立案①：テーマ設定と調査			卒業制作の素材収集および制作作業	200分
57～63	卒業制作の企画立案②：目的とアウトプットの定義			卒業制作の素材収集および制作作業	200分
64～70	就活対応①：Webポートフォリオ（SNS・PDF）の作成			就職希望企業へのアプローチ	200分
71～77	就活対応②：エントリーシートと連動した作品選定			就職希望企業へのアプローチ	200分
78～84	模擬面談：自分のポートフォリオを使ったプレゼン練習			ポートフォリオの素材収集および制作作業	260分
85～91	テキスト第4章：印刷発注とデータ作成の注意点			テキストの予習・復習、および作品解説文のライティング	200分
92～98	個別フィードバック②：業界別の傾向と対策			就職希望企業へのアプローチ	200分
99～105	卒業制作プロセスログの開始：制作過程の記録方法			卒業制作の素材収集および制作作業	200分
106～112	ブラッシュアップ①：情報の「引き算」と強調			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
113～119	ブラッシュアップ②：細部のタイポグラフィの徹底追求			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
120～126	カラーマネジメント：ディスプレイと印刷の色の差異			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
127～133	試し刷り：出力センター等の利用と仕上がり確認			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
134～140	卒業制作中間報告①：進捗状況の共有			卒業制作の素材収集および制作作業	260分
141～147	ポートフォリオ更新：最新の作品への差し替え			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
148～153	物理的製本の実践：手綴じ、または業者への発注			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
154～160	デジタルPDF版の最適化：軽量化とリンク設定			ポートフォリオの素材収集および制作作業	200分
161～167	個別面談：就職活動の進捗に応じた内容修正			就職希望企業へのアプローチ	200分
168～174	卒業制作中間報告②：ポートフォリオへの掲載イメージ			卒業制作の素材収集および制作作業	260分
175～181	プロとしての仕上げ：名刺とポートフォリオの連動			素材収集および制作作業	200分
182～188	相互レビュー：学生同士での合評会と意見交換			本時の振り返りと自身の考察	200分
189～195	最終修正：細かなミス（誤字脱字・解像度）の払拭			素材収集および制作作業	200分
196～202	前期完成版ポートフォリオの提出			ポートフォリオのブラッシュアップ	200分
203～210	総括：就職活動と卒業制作の進行確認			振り返りと自身の考察	200分
評価方法	前期完成版完成度：60％、自己分析および作品解説の言語化レベル：20％ 授業態度・プレゼンテーション：20％				
教科書参考書					

授業外学修について 授業外学習の内容のほかに、予習・復習に1時間をあて、授業準備を行うこと